

メディア・SNSとのつきあい方

ポイント

昨今のスマホ・タブレットやSNSは、様々な人と交流できるメリットがある反面、子どもが犯罪に巻き込まれる・ネット依存になる等のデメリットも多くあります。デメリットも知って、正しい使い方を親子で学びましょう。

子どもたちを危険から守るために、以下のことを知っておきましょう。

○ SNSに年齢制限があることをご存じですか？

12歳未満禁止・・・LINE

13歳未満禁止・・・Instagram、YouTube、TikTok、X（旧Twitter）、Facebook

○ ゲームの対象年齢、気にされていますか？

15歳以上対象のゲームは、年齢があっていないと脳に強い刺激を受けてしまいます。

乱暴な表現のゲームや動画で、乱暴な言葉使いをしている小さい子も。年齢により禁止されている国もありますよ。

YouTuberには、13歳未満でも親の許可があればなれますが、他人からの心ないメッセージに心が折れてしまうことも多くあります。親の責任でリスクを知っておきましょう。



SNS・スマホのメリット

- ・居場所の把握ができるので、安全でいつでも連絡がとれます。
- ・画像や動画で伝わりやすいです。
- ・様々な情報を素早く気軽に得ることができます。
- ・興味あるものがおすすめされて、探しやすいです。
- ・様々な人とかんたんにつながることができます。
- ・人の頑張りやアイディアを見ることができます。
- ・個人や企業の活動を知ることができます。



SNS・スマホの危険性

- ・返信を返さないと！と疲れてしまうこともあります。
- ・未就学児は、動画視聴時間が長いと発達の遅れや、依存症になりやすいです。

おすすめにより、ずっと見てしまう危険性が！

- ・乱暴な動画を見続けると、感情が薄れたり、脳に悪影響を及ぼしたりすることがあります。
- ・依存症になると小学6年生で脳の成長がストップしてしまう恐れがあります。
- ・SNSでつながった人は、年齢や性別を偽っていることがあります。
- ・1日に2時間以上SNSをしていると、「自分はできていない」と感じ、うつになる恐れがあります。
- ・投稿したものは消すことができず、デジタルタトゥーとして残り、投稿者を特定できます。

就職や結婚の際に昔の投稿を見られ、不利になることも！投稿は良いものだけを！

大切にしたいこと

写真・動画を
選別できるように

アナログな
体験を

子どもたちは、良い写真・悪い写真の選別ができますか？
悪い写真を投稿して誹謗中傷される人も多くいます。

- ・実際にお金で買い物体験をさせ、500円や1,000円で何が買えるか感覚を身につけさせましょう。
- ・心が動く体験をさせましょう。
- ・実際の人と触れ合う機会を多くしましょう。

悪い写真とは

- ・住所、本名、個人情報わかるもの
- ・承認を得ていない他人の顔が写っているもの
- ・裸の写真 等

